組織目標管理シート

年度	令和5年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・火災件数	作成日	R5.4.3
組織名(部)	消防局	組織名 (準部・課・機関名)	企画人事課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標		指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称(事業名)	概要			
1	報道機関と連携し火災予防広報を実施します。	政策13-2-①	TV・新聞 情報発信数(件)	160		消防情報を効果的に広報できるよう総合調整	消防広報スケジュールを積極的に報道機関へ提供し、消防情報を効果的に発信できるよう総合的な調整を図ります。			
2	組織運営を担う職員を育成します。	行財1-4-①	総合的に判断	-		各種研修を実施	各階級や職位に応じた研修を実施し、組織運営を担う職員の育成を推進します。			
3	職員の健康管理を推進します。		健康診断における要精密検査判定者の二次受診率(%)	100		・健康管理に関する情報提供 ・健康診断での要精密検査判定者に対し二次受診を促進	健康管理に関する情報を積極的に提供するとともに、健康診断での要精密検査判定者に対し医療機関での二次受診を推進します。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標		作成日	R5.4.3
組織名（部）	消防局	組織名 （準部・課・機関名）	総務課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	消防体制の充実強化に向けた予算編成を推進します。	行財1-2-①	総合的に判断	―		適切な予算編成事務	消防体制の充実強化及び救急需要対策を踏まえ、効果的かつ効率的な予算要求及び予算配分を実施します。			
2	消防活動の充実強化に向けた防火装備の機能性の向上を図ります。		整備率（%）	87 （令和4年度51）		新型防火衣の更新整備	新型防火衣の更新整備に係る事務の進捗管理を計画的に実施します。（3か年計画2年目）			
3	消防活動拠点施設の充実強化に向けた消防庁舎の整備を図ります。		整備数（実施数）	2		秋葉消防署大規模改修事業、南消防署大規模改修事業	秋葉消防署大規模改修工事及び南消防署大規模改修工事に向けた実施設計業務を実施します。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標	・火災件数	作成日	令和5年4月3日
組織名（部）	消防局	組織名 （準部・課・機関名）	予防課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	市民の防火意識の高揚を図るため、火災原因の傾向に基づいた具体的な防火対策の普及啓発などについて、SNS等を活用した効果的でわかりやすい火災予防広報に取り組みます。	政策13-2-①	報道機関・SNSによる情報発信数（件）	190		火災予防広報の推進	過去の火災原因から傾向を分析し、対策等を広く市民に周知するため、報道機関やSNS等を活用し、情報発信を行います。			
2	火災による被害を低減するため、住宅用火災警報器の維持管理の促進を図るほか、デジタル教材を活用した幼少期における消防教育の充実を図ります。	政策13-2-②	リトルファイヤースクールにおけるデジタル教材導入率（%）	80		リトルファイヤースクールにおけるデジタル教材の導入促進	小学校の社会科の授業で対面又はオンラインで授業を行い、火災予防の知識の習得や命を大切にする心を育成します。また、デジタル教材を導入し、児童の理解度を深めます。			
3	事業所における防火安全対策の強化を図ります。	政策13-2-②	違反対象物に対する徹底した文書指導の実施	実施		立入検査及び違反是正の推進	消防法令違反が認められる事業所に対する文書指導及び継続した追跡指導を実施します。			
4	職員一人一人の業務遂行能力を高め、意欲を最大限に引き出すために、職責に合わせたより効果的・効率的な研修を実施し、人材育成の向上を図ります。	行財1-4-①	職員研修の見直し	見直し・改善		職員研修の見直し	全職員研修の他に、職員に対して指導する「教育指導者」を育成し、より効率的・効果的に全職員の意識や業務遂行能力の向上を図ります。			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標		作成日	令和5年4月3日
組織名（部）	消防局	組織名 （準部・課・機関名）	危険物保安課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	職員一人一人の業務遂行能力を高め、意欲を最大限に引き出すために、職責に合わせたより効果的・効率的な研修を実施し、人材育成の向上を図ります。	行財1-4-①	職員研修の見直し	見直し・改善		職員研修の見直し	全職員向け研修の他に、職員に対して指導する「教育指導者」を育成し、より効率的・効果的に全職員の意識や業務遂行能力の向上を図ります。			
2	消防危険物等に係る事故防止に努めます。		事業者に対する事故情報発信数（回）	10回		重大事故防止対策の推進	事業者に対して事故防止の情報発信を行い、類似事故の防止に努めます。			
3	法令違反施設に対し、文書指導及び追跡調査を実施し、法令違反の是正に努めます。		法令違反施設への立入検査	適宜実施		法令違反是正の徹底	違反施設に対する文書指導及び追跡調査を実施し法令違反の是正に努めます。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			（参考） 関連する総合計画における政策指標		作成日	R5.4.3
組織名（部）	消防局	組織名 （準部・課・機関名）	警防課			評価日	

No.	組織目標		指標			主な取組（事業）		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画（実施計画）上の位置づけ	取組指標	R5目標	R5結果	取組名称（事業名）	概要			
1	消防車両等の計画的な整備や訓練による消防部隊の強化を図ります。	政策13-2-③	総合的に判断	—		災害対応力の強化（消防局）	基本訓練をはじめ、各種災害対応訓練を実施するとともに、職位や職務に応じた効果的な研修を実施することで、消防部隊の強化を図ります。			
2	大規模災害の発生に備え、緊急消防援助隊などの受援体制の強化を図ります。	政策13-2-③	総合的に判断	—		大規模災害に備えた事前対策	地震等の大規模災害に備え、緊急消防援助隊の受援計画や訓練等の強化を図ります。			
3	地域防災の中核である消防団員の充足率の向上を目指し、特に若年層を対象とした入団促進を図ります。	政策13-2-③	消防団員ひとり当たりの人口	政令市中1位		消防団員の入団促進	報道機関やSNS等を活用し、若年層を主なターゲットとした消防団のPRを行うほか、地域に根差した団員募集に取組みます。			
4	消防総合訓練をはじめとする各種訓練の充実により、消防団の災害対応力の一層の向上を図ります。	行財3-2-②	総合的に判断	—		災害対応力の強化（消防団）	各種訓練の充実により、災害対応力の向上を図るほか、自主防災訓練への参加指導や幼児防火教育により地域防災力の向上に努めます。			
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・病院収容所要時間(119番通報から医師引継ぎまでの時間)	作成日	R5.4.3
組織名(部)	消防局	組織名 (準部・課・機関名)	救急課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R5目標	R5結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民・消防・医療による救命の連鎖を推進して救命率の向上を図ります。		社会復帰率(%)	10		・応急手当の普及啓発 ・救急救命士の養成、教育 ・ドクターカーの運用 ・消防隊と救急隊の連携活動	応急手当を普及啓発し、適切な応急手当が実施できる市民(バイスタンダー)を育成するとともに、救急救命士の計画的な養成及び教育や、ドクターカー等の効果的な運用を図ります。			
2	民間事業者などとの公民連携によるAEDの有効活用に向けた取組を推進します。	行財3-2-③	「にいがた救命サポーター制度」協力事業所数	現状値以上		「にいがた救命サポーター制度」の充実	AEDによる早期除細動(電気ショック)を可能にするため、協力事業所数の増加を図ります。			
3	救急車を有効活用するため、予防救急や救急車の適正利用についての普及啓発を推進します。	政策13-3-②	救急搬送人員のうち軽症者が占める割合	現状値以下		救急医療相談窓口の周知	救急車の適正利用を促進するため、「救急医療相談電話(#7119)」、「小児救急医療相談電話(#8000)」、「救急受診アプリ(Q助)」、「AI救急相談アプリ」といった救急医療相談窓口を広報します。			
4										
5										

組織目標管理シート

年度	令和5年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・病院収容所要時間（119番通報から医師引継ぎまでの時間）	作成日	令和5年4月3日
組織名（部）	消防局	組織名 （準部・課・機関名）	指令課			評価日	

○：達成
△：一部未達成
×：未達成

No.	組織目標	総合計画（実施計画）上の位置づけ	指標 取組指標	指標 R5目標	指標 R5結果	主な取組（事業） 取組名称（事業名）	主な取組（事業） 概要	評価	目標達成状況	今後の方針
1	災害対応力の充実強化を図ります。	政策13－2－③	消防指令管制センター運用訓練（回）	39		・消防指令管制センター各種運用訓練の実施 ・にいがた救命サポーター制度、ドクターヘリ運用訓練の実施	実践的な訓練を通じて消防指令管制センターを効果的に機能させ、地震等の大規模災害時にも安定した運用ができるよう強化を図ります。			
2	救命率の向上を図ります。	政策13－3－③	総合的に判断	—		・口頭指導検証要領に基づき事後検証を実施 ・救急救命士による救急指導の実施 ・応急手当講習会における口頭指導の検証を実施	心肺停止など切迫した救急要請に対応するため口頭指導体制の充実強化を図ります。			
3	指令機器及び無線機器の操作研修の充実を図ります。	行財1－4－①	総合的に判断	—		・車両運用端末操作研修の実施 ・署所端末操作研修の実施 ・無線運用研修の実施	署所・車両に設置の指令機器等について職員研修を行い、機器の有効活用を図ります。			
4										
5										